

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

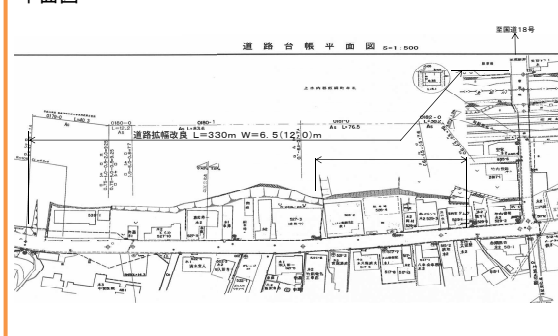
事業名		道路改築事業		路河川名等	(主)長野荒瀬原線	
事業毎の通番		20	市町村名	飯綱町	箇所名(ふりがな)	牟礼駅入口(むれえきいりぐち)
事業概要	事業目的	当路線は長野市と飯綱町を結ぶ幹線道路である。特に当該区間は牟礼駅から国道18号までの間が狭く、車両・歩行者双方の安全に支障をきたしている。当該区間は商店街であり、近隣には小学校と中学校があり通学路にも指定されており、尚かつ北部高校の生徒が牟礼駅から高校へ通学路にもなっているため歩行者も多く、地域住民からの対策要望が高まっている。そこで、道路拡幅により安全を確保するものである。				
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり(暮らしを支える道路網の整備)	事業実施の根拠法令等	道路法		
	関連する事業、計画等	牟礼都市計画区域マスタープラン				
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	現況交通量：2,292台/日				
	着手年度	平成27年度	事業期間	8年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)
	完成年度(見込み)	平成34年度	費用対効果	1.2	国庫	その他 県債 一般財源
	全体事業内容(主な工種)	道路築造工 L=330m、W=6.5(12.0)m			500,000	300,000 180,000 20,000
	年度事業内容(主な工種)					
	事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行時間、経費等の減少 5.27億円			
		間接的効果(定量的・定性的)	地域間交流の促進 観光振興			
評価の視点	必要性	○代替道路の有無：あり ○交通結節点アクセス：信越線牟礼駅へのアクセス ○観光地アクセス：観光地に通じる道路(飯綱東高原) ○地域の活性化：市街地の活性化に資する			評価	A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合：なし ○緊急輸送路の路線指定：緊急輸送路(2次) ○地域指定：信越観光圏域、豪雪地帯、積雪地域に指定			評価	B
	効率性	○費用対効果(B/C)：1.13 ○事業期間：8年(H27~H34) ○代替案の検討：なし ○他事業との連携：交付金(交通安全)、国道18号歩道設置			評価	B
	緊急性	○近年の交通事故件数：なし ○渋滞又は騒音・振動対策：移動性阻害箇所(渋滞)の緩和 ○歩道整備：通学路指定あり ○道路構造：現道車道幅員4.0m			評価	B
	計画熟度	○事業情報の共有：関係者を中心に周知 ○地域の取り組み：積極的な取り組みがある(牟礼駅周辺整備計画) ○地域の合意形成：事業目的について合意形成が図られている ○住民との協働：牟礼駅周辺整備計画検討委員会により、まちづくりの検討を行っている			評価	C
	部意見	事業の必要性が高いが、地域の合意形成など計画熟度が低いため、事業化を見送りたい。	行政改革課意見	必要性が認められる。	評価結果	総合評価

【位置図、平面図、構造図等】

位置図



平面図



事業概要説明図表

【整備の必要性がわかる状況写真等】



事業周辺環境

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当路線は長野市と飯綱町を結ぶ幹線道路である。特に当該区間は牟礼駅から国道18号までの間が狭く、車両・歩行者双方の安全に支障をきたしている。当該区間は商店街であり、近隣には小学校と中学校があり通学路にも指定されており、尚かつ北部高校の生徒が牟礼駅から高校へ通学路にもなっているため歩行者も多く、地域住民からの対策要望が高まっている。そこで、道路拡幅により安全を確保するものである。	
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	牟礼駅周辺整備計画検討委員会	
③事業説明等の経緯	なし	
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	牟礼駅周辺整備計画書	
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	駅前商店街のため、商店街活性化に寄与する配慮を行う予定	
⑥地域活性化への影響と配慮	牟礼駅を利用する通勤・通学者と商店街利用者の安全を確保するとともに、車両の安全な通行を確保することにより、商店街の活性化と周辺観光地の活性化が期待できる。	
⑦その他	なし	
		北緯:N 35° 45' 09" 東経:E 138° 14' 42"